

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ香芝		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 3人
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 26日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	7人	(回答数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育・家庭での姿を知った上、障害の特性理解した上での訪問	聞き取りした上で、困り感を理解し訪問開始。 訪問先とピンポイントでの話し合いが出来る。	家庭・事業所・学校等の連携等を密にとれるよう努める。
2	訪問先のニーズに合わせた伝達	子どもに取り組みやすい支援方法の提示。	今後の支援に活かせる教材を見つける
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問に行ける職員が限られている。	人員不足に、訪問へ行ける職員がいない。	知識向上・使いやすい教材(子どもにあったもの)支援を増やしていけるようにする。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 リハビリ発達支援ルームUTキッズ香芝

公表日 2026年 3月 2日

利用児童数 7人

回収数 3人

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	0	0	2		ニーズに答えられるよう、今後も取り組んでいきます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2	0	0	1		相談室を利用し個別での面談を行っています。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2	0	0	1		訪問開始前に教育機関側に、事業説明をさせて頂きその後実施させて頂いています。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	0	0	0		保護者、教育機関等に支援内容を共有し頻度、時間についてその都度確認し実施させて頂いています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	3	0	0	0		職員の配置については基準に基づいて療育を行っています。様々な職種のスタッフが訪問にあたり、専門性を活かして情報共有しながら訪問を行っています。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	0	0	0		日々の療育から利用児の特性を把握し、教育現場に置き換えて支援できるよう心掛けています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3	0	0	0		保護者との聞き取り、利用児の様子から課題を導き計画書に落としこみ、作成しています。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	0		利用児、保護者の思いを確認し、必要性に応じて訪問先の意向を確認しながら、作成していきます。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	0		説明時に詳細をお伝えし、より具体的な支援内容が設定できるように努めていきます。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		支援計画書に沿った支援を今後も行っていきます。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		訪問先施設に日時等決定に関して連絡を取りながら負担のないよう進めています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	0	0		利用開始前に説明させて頂いています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3	0	0	0		作成後保護者に説明し承認をいただいています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	0	0	2		ペアレントトレーニングという形では行えています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	0	0	0		訪問後、訪問先での様子や課題に対して伝達し、今後の取り組みについて共通理解できるよう報告してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	0	0	0		訪問前後にお話をする機会を設けています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	0	0	0		訪問報告を通して共感できるよう今後も取り組んでまいります。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	0		訪問員が相談できる体制、環境を整えられるよう今後も取り組んでまいります。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	0	0	0		報告や相談ができるよう面談室を利用し個別で対応できるよう今後も取り組んでいきます。
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		利用児の特性等専門的分野から伝達し、訪問先で取り組みやすい教材等提示できるよう今後も取り組んでまいります。	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3	0	0	0		見学の後先生と話し合いの場を設け支援内容について共通理解できるよう今後も行っていきます。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3	0	0	0		訪問後に報告を今後も行っていきます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	1	0	1	訪問支援に関しての発信は少ないと思います。	貼り出しやHP、SNSを通じて情報提供しています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	0		教育機関側とも連携し個人情報には十分留意していきます。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3	0	0	0		緊急時の対応については、必要に応じて検討していきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	0		ヒヤリハットを通して安全に配慮し今後も取り組んでいきたいと思っています。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3	0	0	0		訪問先での関り方を配慮しながら今後も取り組んで行きたいと思っています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	0		今後も満足していただけるよう精進してまいります。

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	2026年	3月	2日
リハビリ発達支援ルームUTキッズ香芝	利用児童数	7人	回収数	5人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	0	0	子どものために互いが深めていけるものでありたい	今後も具体的でわかりやすく、園や学校で実践していただけるよう、現場のニーズに合わせてご提案をさせて頂けたらと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	0	0	意見交換しながら支援方法を話せるのが良い	お子様の特性を踏まえた説明を行いながら、発達段階に合った支援方法を、今後もお伝えできるように努めていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5	0	0		随時適切な回答が出来るよう努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	1	0		今後もお子様の様子を先生と共有しながら、課題提供や支援方法を考え、お子様の困り感の軽減に繋がるよう支援してきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	5	0	0		満足していただけるよう今後も邁進出来るよう頑張ります。
其他のご意見		ご意見を踏まえた対応				
いつもわかりやすく丁寧にお話してくださっています。ありがとうございます。 いろいろと教えていただき、参考になりました。ありがとうございます。 フィードバックの時間をいつもしっかりとって頂いて学校側もありがとうございます。 集団の中で、個々の子どもたちにあった支援ができるようにしていきたい 当該児童の困りごとを共有し、保護者への連絡やそれぞれの場所での支援の仕方を確認し合うことができた。月1回の訪問だったが、本児の状態が安定してきたことから「徐々に回数を減らす方向でいきましょう」ということも確認し合うことができた。		色々な場面が見れるように、今後も日程調整を行っていきます。 お子様の状態に合わせて訪問の日数等も確認しながら進めてまいります。 今後もフィードバックの時間を調整しながら、お子様の様子を丁寧に伝えられるように努めてまいります。				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		リハビリ発達支援ルームUTキッズ菴芝					公表日 2026年3月2日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5	0	訪問先と情報を共有しながら、子どものニーズに合わせて提案させていただいています。	ニーズ答えられるよう研修等に参加し知識を身に 着け提供していきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	職員配置については、基準に基づいて支援を行っています。		
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	事業所目標で前期、中期、後期で振り返りを行っています。業務の改善が必要な時は、職員で話し合いをしています。	定期的に現状について振り返り、改善策を提案 できる環境を整えていきます。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者の方の意見等は職員間で共有し業務改善に努めています。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	定期的なミーティングを実施し情報共有や改善に向けて話を行っています。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	現在、第三者による外部評価は行っていません。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	法人内研修や事業所内研修、OT研修会を含め個人的に受ける外部研修においては研修費の補助があり日程調整をして受けることができています。		
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	お子様の様子を保護者様から聞きとり、療育の様子と照らし合わせてお話ししながら、保育所等訪問支援計画書を作成しています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	職員全員が計画書作成に携ってはいませんが、事業所内で報告会議を行い、計画書内容の共通理解を行っています。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	作成するにあたって保護者からの聞き取りから始め、訪問時担当者からの聞き取りも踏まえて計画書を作成しています。	保護者や訪問先の担当者の意向と利用児の困り 感も踏まえて作成していきます。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	訪問時の様子等スタッフに伝達し共通理解した中で支援を行っています。	個別療育にもつなげられるように支援を行って いきます。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	感覚統合療法に基づいた考えを用いてアセスメントを行い、J-SIRやお子様に応じてJ-PAN検査、他各種検査を活用することがあります。また日々の療育に加え学校や自宅での様子を保護者の方から聞き取ったり、検査結果を参考にしながら子どもの様子を確認しています。	訪問後必要に応じた検査等を行い訪問先に提示し ています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	ガイドラインに沿って計画書を作成し個々のニーズに合わせた支援にあたるようにしています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	訪問時の様子等スタッフに伝達し共通理解した中で支援を行っています。	個別療育にもつなげられるように支援を行って いきます。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	訪問員の間で事前打ち合わせを行い訪問支援を行っています。	支援員の得意分野、専門的支援ができるよう取り 組んでいきます。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	訪問内容の報告とともに今後に向けて支援方法の検討、共有をしています。	支援に必要な教具等具体的に話し合いができる ように今後行っていきます。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	訪問先の先生と連携をとりながら先生の思いを大切に心がけ支援を行っています。	支援方法を尊重しながら、取り入れやすい支援 方法を具体的に提案できるようになります。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	利用時の様子、活動内容、評価などを記録し検証、改善に努めています。			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的なモニタリングを実施し、その時々のお子様の状態をは把握し保護者の方のニーズもお聞きした上で見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	保護者様を通して支援内容を伝えたり、実際に見てもらったりして共有できるようにしています。	相談支援員、園、学校等に事業所の見学、情報共有ができることを、周知できるよう取り組んでいます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2	訪問児がかかわっている事業所、園、相談支援員を含めたケース会議を行うこともありますが、訪問利用児全員の取り組みはできていません。	相談支援員と密に連絡を取りながら連携が取れる流れを作りたいです。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	連絡があれば保護者様の同意をいただいた時点で報告することはあります。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0	外部研修の案内等、積極的な研修への呼びかけを行い参加を行っています。	研修に参加できる環境を整えています。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	2	協議会の研修に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	訪問時の内容だけでなく家庭や園、学校でのお子さんの様子を伺い、双方での共有、理解に努めています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	SNSやチラシ等で情報提供を行っています。	伝達アプリを導入して情報提供しています。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	施設ご利用にあたり契約書類の説明を行い、内容に変更があった場合にはその都度、説明をさせていただいています。	
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	訪問にあたってパンフレットや書類を用いて説明し共通理解のもと支援を開始するように心掛けています。	教育現場に保育所等訪問支援が浸透できるようにいろいろな場面でアピールしていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	計画書の見直しを行い、保護者の方やお子さまのニーズを聞き取り計画書の作成を行っています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	計画書を見て頂きながら、保護者様とお話して同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	訪問後のフィードバックだけでなく、必要に応じて今後の進路や日々の困りごとに関して面談を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	1	親子イベントを開催しています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談や申し入れに対しては職員間で共有し迅速に対応するように心掛けています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	訪問支援に対しての発信は桂保護者からの困り感の相談から訪問についてここに発信しています。	訪問事業についてわかりやすいマニュアルを作成提示していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の取り扱いについては十分に留意し管理できるように努めています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	訪問の報告を行う際は、別室でお話するなど、必要に応じて配慮させていただいています。	分かりやすく、具体的に提示できるよう心掛けていきます。
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	訪問先からの要望があれば、その都度対応させていただくように努めています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	訪問実施後に、先生とカンファレンスを行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	訪問後に保護者の方と対面で内容等の報告を行い今後に向けての話や共有を行い共通理解の元、支援を進めています。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の取り扱いについては十分に留意し管理できるように努めています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	訪問時以外にも必要に応じて連携がとれるようにしています。	専門的知識を向上させ信頼がより深くなるよう努力していきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各対応マニュアルの策定をし年に1回の研修や定期的な訓練を行い、職員間で周知しています。また訓練を実施した際には待合室に掲示し保護者の方にも周知しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	計画を立てて訓練しており、実施した内容を掲示しています。	年間計画を立て研修、訓練を行っていき、療育現場で対応できるようにしていきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	インシデント、アクシデントレポートを活用し安全管理委員会へ報告、職員間で共有を行い再発防止策の検討を行っています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	毎月の安全管理委員会への参加、虐待防止の研修を年1回実施し事業所での風通しの良い環境を心がけ対応に努めています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1	身体拘束に関しては年に1回研修を行い、事例を挙げながら職員全体で確認を行っています。	